

簡易な収入見込額の申立書 (申請者本人用) 【家計急変者】

記載例

- 「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活安定支援策(給付金等)等」と一緒にご提出ください。
- 下記にある【要件1】及び【要件2】を満たすこと。
 - ※申請者と生計を同じくする扶養義務者などがいる場合は、必ず☑が必要です。誰の収入も減少しておらず、☑できない方は、別の様式があるので、申し出てください。

①下記にチェック (☑) してください。

食費等の物価高騰の影響により、家計が急変しました。

→【要件1】①にチェックが入っていること。

※申請者または申請者と生計を同じくする以下の方が食費等の物価高騰の影響で、家計が急変した場合にチェックしてください。

- ・ 申請者の配偶者
- ・ 申請者の父母、祖父母、子、孫などの直系血族または兄弟姉妹

(※) 申請者本人が児童の父または母の場合は、これらの方が申請者と同居していることが原則です。

※上記の申請者と生計を同じくする方がいる場合には、「簡易な収入見込額の申立書(扶養義務者あり)」と一緒にご提出ください。

②申請者の令和5年1月以降の任意の月(収入が最も少ない月)の内訳及

令和4年5月

収入内訳	養育費【A】	5	0	0	0	0	0	円 ※給付金を受けられている場合にご記入ください。
	給与収入【B】	3	0	0	0	0	0	円 ※給与収入がある場合にご記入ください。 ※給与明細書などの収入額が分かる書類をご提出ください。
	事業収入又は不動産収入【C】					0		円 ※この金額を証明する給与明細書などの写しが必要です。 -「振込額(手取り額)」ではなく、「総支給額」を記入してください。
	年金相当収入(a-b)					0		円 ※公的年金収入がある場合にご記入ください。 ※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等も含まれます。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書などの支給額がわかる書類をご提出ください。
	収入合計額【A+B+C+D】	3	5	0	0	0	0	0

事業収入等の場合で書き方が不安な場合は、お気軽にお問合せください。

忘れず記入

複数か月分をまとめて受け取っておられる場合は、1か月分相当の額を記入してください。

計算誤りがないか確認

※上記以外の収入については記載不要です。

※児童扶養手当相当額早見表(月額)

申請日時点での児童数	支給額(月額)
児童0人	0円
児童1人	10,160円
児童2人	15,250円
児童3人	18,300円
児童4人	21,350円

※5人以上いる場合は、1人増えるごとに3,050円(月額)を加算してください。

×12

②の合計額×12になっているか確認

③の収入合計額を12倍した金額をご記入ください。

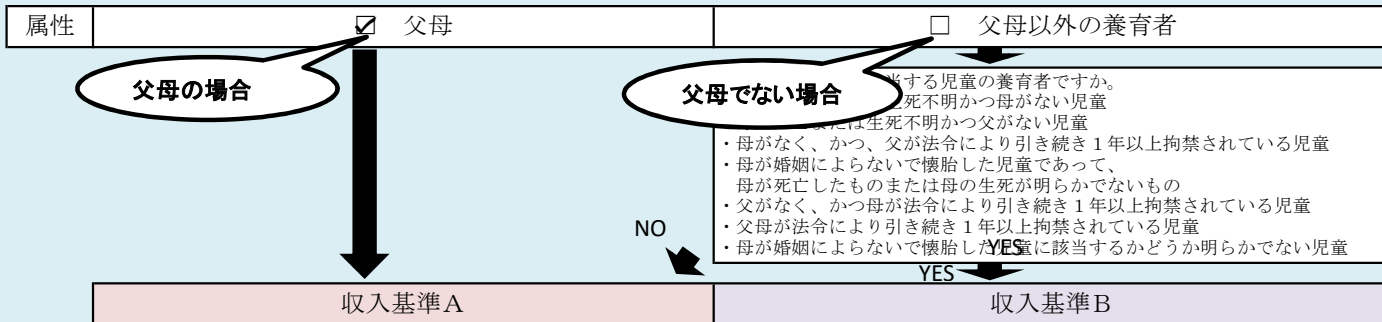
年間収入見込額 4 2 0 0 0 0 0 0 円

→扶養親族が1人の場合には、③が365万円未満であれば【要件2】を満たすため、④の記載は不要です。

(次ページに続きます)

④要件に該当するか確認してください。

(1) 以下のフローチャートにより、収入基準を選択してください。



(2) 申請者が生計を同じくし養っている親族または養っている親族以外の児童の氏名をご記入ください。【☆】

収入基準Aの方			収入基準Bの方		
フリガナ 氏名	該当する場合は◎または		フリガナ 氏名	該当する場合は○	
	16歳以上23歳未満の親族(◎)	70歳以上の親族、配偶者(○)		氏名	70歳以上(配偶者以外)の親族
1	クサツ タロウ 草津 太郎	◎			
2	クサツ ハナヨ 草津 花代		2		
3					
4			4		
5			5		

申請時点の満年齢

記入漏れや記入誤りはないか

(3) (2)でご記入いただいた方の人数にチェックをしてください。

(2)の人数にチェックしてください。		収入基準額
<input checked="" type="checkbox"/>	人数	
<input type="checkbox"/>	0人	3,114,000円
<input type="checkbox"/>	1人	3,650,000円
<input checked="" type="checkbox"/>	2人	4,125,000円
<input type="checkbox"/>	3人	4,600,000円
<input type="checkbox"/>	4人	5,075,000円
<input type="checkbox"/>	5人	5,550,000円
<input type="checkbox"/>	人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

(2)の人数にチェックしてください。		収入基準額
<input checked="" type="checkbox"/>	人数	
<input type="checkbox"/>	0人	3,725,000円
<input type="checkbox"/>	1人	4,200,000円
<input type="checkbox"/>	2人	4,675,000円
<input type="checkbox"/>	3人	5,150,000円
<input type="checkbox"/>	4人	5,625,000円
<input type="checkbox"/>	5人	6,100,000円
<input type="checkbox"/>	人	円

チェック箇所に誤りはないか確認

収入基準額(i + ii + iii) > 年間収入見込額③になっているか確認

※基準額を上回る場合は給付金の対象外となりますが、所得額で判定することで、支給対象となる可能性があります。「簡易な所得額の申立書」の様式で計算してみてください。

(4) 要件に該当するかの計算をおこなってください。

i (3)で選択した基準額	4,125,000
ii (2)の◎の数×150,000円	150,000
iii (2)の○の数×100,000円	円
収入基準額(i + ii + iii)	4,275,000
年間収入見込額(表面の③)	1,323,240

ii (2)の○の数×100,000円	円
収入基準額(i + ii)	円
年間収入見込額(表面の③)	円

※氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)

→【要件2】③の年間収入見込額が収入基準額より低いこと。

※表面の【要件2】を満たさない場合でも、「簡易な所得見込額申立書」(ピンク色)の要件を満たすことにより支給の対象となります。

【確認事項】(各項目のチェック欄(□)に『✓』を入れて頂き、氏名をご記入ください。)

- 【要件】に該当します。 収入額が分かる書類(給与明細書や年金額改定通知書等)
- 今後1年間に収入の多い時期がある、臨時の収入がある時期があるなどの事情により、収入見込額が収入基準額を上回ることが明らかであるものではありません。
- 本申立の内容に相違ありません。

すべてにチェック☑し、日付(提出日)・氏名

令和●年 ●月 ●●日

申請者氏名 草津 花子